

舞囃子〔金春流〕小袖曾我

シテ 柏崎真由子◎
ツレ 林 美佐

笛 平野 史夏◎
小鼓 岡本はる奈◎
大鼓 柿原 孝則◎

地謡 兩宮 悠大◎
辻井 八郎
本田 芳樹
岩間啓一郎

舞囃子〔宝生流〕女郎花

シテ 金森 隆晋

笛 高村 裕◎
小鼓 寺澤祐佳里◎
大鼓 柿原 孝則◎

地謡 今井 基
辰巳大二郎
高橋 亘

舞囃子〔喜多流〕野守

シテ 佐藤 寛泰

笛 寺田林太郎◎
小鼓 清水 和音◎
大鼓 亀井 洋佑◎
太鼓 林 雄一郎

地謡 狩野 祐一◎
友枝 真也
友枝 雄人
谷 友矩◎

狂言〔大藏流〕柿山伏

シテ/山伏 木村 直樹◎

アド/畑主 吉田 信海
後見 大藏彌太郎

能〔観世流〕吉野天人

前シテ/女 関根 祥丸
後シテ/天人 渡部 葵◎

ワキ/都の者 小林 克都◎
ワキツレ/同行者 小椋 直人
アイ/里人 鈴木 麻里◎

小鼓 森 貴史◎
大鼓 亀井 広忠◎
太鼓 姥浦 理紗◎

後見 浅見 重好
清水 義也

地謡

久田勘吉郎◎ 木月 宣行
井上裕之真◎ 井上 裕久
武田 祥照 山階彌右衛門
木月 章行 角 幸二郎

◎研修生・研修了者 ◎研究生
※数字は研修の期を表す

能楽研修発表会

第31回 青翔会

令和5年

6月13日 火

午後1時開演 (正午開場)

全席指定

※字幕表示はありません。
※新型コロナウイルス感染予防への対策に、ご理解とご協力を願います。詳細はホームページをご覧ください。

入場料金 (全席指定)

正面 / 1,800円 脇正面 / 1,200円 中正面 / 900円
学生 : 脇正面 / 800円 中正面 / 600円

※障害者の方は2割引です。詳細はチケットセンターまでお問い合わせください。

発売日

電話・インターネット予約開始 / 5月10日 午前10時より
窓口発売開始 / 5月11日 (チケット売場 : 午前10時~午後6時)
※窓口販売用に別枠でのお取り置きはございません。

National Noh Theatre June 2023 Presentation by trainee : June 13 (Tue.) 1 pm

Tickets : ¥900-¥1,800 On Sale : May 10 (Wed.) 10 am National Theatre Ticket Centre +81-3-3230-3000(10:00-18:00[JST])
https://ticket.ntj.jac.go.jp/top_e.htm Individual subtitle monitors are not available.



主催：独立行政法人日本芸術文化振興会



能楽研修発表会

第31回

青翔会

令和5年
6月13日 火

午後1時開演
(正午開場、午後3時30分頃終演予定)

全席指定

※字幕表示はありません。
※新型コロナウイルス感染予防への対策に、ご理解とご協力をお願いいたします。詳細はホームページをご覧ください。

お願い
●出演者などの変更の場合はご了承ください。
●駐車場がございませんので車でのご来場はご遠慮ください。
●開演中は、時計等のアラームや携帯電話の電源をお切りください。
●開演中の写真撮影及び録音・録画は固くお断りいたします。

青翔会は、国立能楽堂能楽(三役)研修生をはじめとする若手能楽師の技能研鑽のための公演です。次代を担う若手能楽師たちが、日頃の稽古の成果をご披露するため、懸命に舞台を勤めます。皆様のあたたかいご声援をお待ち申し上げております。

舞囃子 小袖曾我

出家を断つたため母に勘当されている曾我五郎と、弟・五郎をかばう十郎は、父の敵討ちに出発する前に母を訪ねます。許しを得ることができず、立ち去ろうとしたところ、感極まった母が勘当を許します。兄弟は今生の別れに舞を舞い、敵討ちへと旅立つのでした。

舞囃子 女郎花

石清水八幡宮に参詣した僧が、今が盛りの女郎花を折ろうとすると、花守の老人が現れ、それを止めます。老人は、小野頼風の霊でした。
やがて妻の霊とともに現れた頼風は、悲劇に終わった夫婦の恋物語を語ったのち、いまま恋の妄執に苦しむ様子を語り、僧に回向を頼むと消えていきます。

舞囃子 野守

出羽・羽黒山の山伏が大和を訪れ、春日野を守る老人と出会

います。その老人の正体は、古くから塚に住む鬼神でした。塚の中から現れた鬼神は、天地四方八方、天上界から地獄界までを鏡に映し出して見せた後、大地を踏み破り地獄へと帰っていきます。

狂言 柿山伏

修行からの帰途にある山伏は、道端にある柿の木に登り、柿を盗み食います。これを見つけた畑主は、山伏をからかってやろうと、山伏に様々な注文を出します。山伏は、烏や猿などの鳴き真似をさせられることになり……。

能 吉野天人

供を連れて吉野の山に花見に訪れた都人は、花を友として山深くに暮らしているという里の女と出くわします。共に美しい吉野の花の景色を眺めていると、里の女は「自分は天人であり、夜になれば古の五節の舞を見せよう」といつて去っていきます。夜になって現れた天人は、本体を現し、約束のとおり五節の舞を舞うのでした。

入場料金 (全席指定) 正面/1,800円 脇正面/1,200円 中正面/900円
学生: 脇正面 800円 中正面 600円
※障害者の方は2割引です。詳細はチケットセンターまでお問い合わせください。

発売日 電話・インターネット予約開始 5月10日(水) 午前10時より
窓口発売開始 5月11日(木) 午前10時より
(チケット売場 午前10時~午後6時) ※窓口販売用に別枠でのお取り置きはございません。

電話 国立劇場 チケットセンター (午前10時~午後6時)
0570-07-9900 03-3230-3000 (一部IP電話等)

インターネット 国立劇場チケットセンター

●プレイガイド=チケットぴあ <https://t.pia.jp/>
e+(イープラス) <https://eplus.jp/>

主催: 独立行政法人日本芸術文化振興会

国立能楽堂

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-18-1 TEL. 03-3423-1331 (代)
<https://www.ntj.jac.go.jp/nou.html>



伝統芸能を未来につなぐ
くろごちゃんファンド(国立劇場基金)
~国立劇場各館の事業に 皆様のご支援をお願いいたします~
お問合せは▶ TEL 03-3265-6719